

平成30年2月18日

シートノック導入試行要領

連盟主催大会において、試合開始前のシートノック導入の可否を判断するため、平成30年度全日本江戸川区大会において、シートノックを試行します。

大会初日から試行し、大会運営に支障がない限り継続します。支障が確認された場合は即時中止することがあります。

なお、日没、天候悪化など試合運営の都合によっては、シートノックの時間を取れない場合があります。

全日本江戸川区大会以降の導入については、試行結果をもとに検討を行います。

シートノック要領

- (1) シートノックは、内野手を対象としたものだけとします。外野手もグラウンド内に入りますが、その役割は内野手のカバーであり、外野手を対象としたノックを意図的に行なうことはできません。
- (2) グラウンドに入ることができるのは、ノッカー（監督、コーチのいずれか）1名、スターティングメンバー9名、ノック補助2名以内とします。キャッチャー、ノック補助はヘルメットを着用してください。
- (3) シートノックの開始は、第一試合の場合は試合開始の20分前、第2試合以降は前の試合終了5分後になります。
- (4) シートノックの時間は5分間とします。後攻が先に行い、インターバル1分の後、先攻チームが行います。
- (5) シートノック終了後、両チームでグラウンド整備を行ってください。

-25:00 試合終了 ベンチ入替え
-20:00 後攻 シートノック開始
-15:00 後攻 シートノック終了
-14:00 先攻 シートノック開始
-09:00 先攻 シートノック終了
-04:00 グラウンド整備終了
-03:00 整列
00:00 試合開始

なお、シートノックの実施は任意です。シートノックを行わない場合、その旨を審判員に申し出てください。